

# 自治連だより

昭島市自治会連合会



◇第13号◇ 発行：平成30年3月

## ■2/24 自主防災組織リーダー講習会

早朝（8:45～）から58自主防災組織、90人の受講者が市役所市民ホールに参加し、講習を受けました。内容は「避難所の意義と防災リーダーの役割」の講演から始まり10グループに分かれて「避難所運営ゲーム」(HUG)を行いました。

机上ではありましたが学校の体育館に避難者が次々と殺到、この人たちを何処に受け入れるか、その後、避難所で起こる色々なトラブルをどのように解決するかをグループで話し合い発表後、全体意見交換をするという形式でした。ひとつの設問に答える時間が短く、全体では3時間に及びましたが、グループ間で活発に意見を出し合い、検討



していくので短く感じました。最後に“参加者の防災意識が高い”との講評を得て、今後の活動に弾みがつきました。

今後の地域の防災活動や避難所運営等に生かしていきたいと思います。



## ■2/4 ブロック対抗スポーツ大会

9時30分から昭島市総合スポーツセンター第1体育室にて、第6回昭島市自治会ブロック対抗スポーツ大会(競技種目はインドアペタンク)が開催されました。市内のブロック単位14チームが参加して、チーム間の親睦と他チームと親しく交流が図れました。

開会式には、大会会長の臼井市長をはじめ多くの来賓の皆様にも来て頂きました。運営は、昭島市のスポーツ推進委員の皆様との協力で、まず、審判長から競技の説明とデモンストレーションを行いました。選手の中には初体験の方も多く真剣で競技は、10時から12時過ぎまで行われ42試合の活気あふれる大会となりました。



▼1位) 第3ブロック

▼2位) 第19ブロック

▼3位) 第1ブロック



▶敢闘賞は第16ブロックでした。

## ■東京都の自治会支援を活用しよう！

### ①地域の底力発展事業助成金制度

- 東京都は、地域活動の担い手である自治会が主催して行う地域の課題を解決するための取り組み(催し,活動等)を支援するため、事業助成を行っています。
- 地域のシニアクラブや子ども会と連携したら単一自治会で“30万円”助成金を受けることができます。次回募集は4/2～5/17です。是非検討しませんか！お祭りや餅つき、防災訓練などにも活用できます。



### ②東京防災学習セミナー〈入門・基礎編／発展編〉

- 防災の専門家を自治会まで派遣していただける、地域防災力UP企画です。

### ③自主防災組織活動支援事業

- 防災専門家を最大3回派遣し、課題に即したアドバイスを行ってくれます。

### ④地域活動支援アドバイザー派遣「プロボノプロジェクト」

- 地域の課題解決に取り組む自治会を応援し、課題解決を目指す企画です。



## ■女性視点の防災ブック「東京くらし防災」の紹介

東京都は、女性の防災への参画を促すとともに、都民の一層きめ細やかな災害への備えを促進することを目的として、女性の視点から防災ブック「東京くらし防災」を作成しました。冊子を手にとることからあなたの防災への第一歩が始まります。今回は前回の”東京防災”とはことなり、自ら下記の設置個所から入手してください。女性関連のお店にもおかれています。

〈主な設置場所〉【役所関係】総務部防災課／  
昭島市東部出張所／昭島市民会館／市民図書館

／昭島市保健福祉センター(あいぽっく)／流域下水道本部多摩川上  
流水再生センター／多摩職業能力開発センター

【消防署】昭島消防署／大神出張所／昭和出張所

【郵便局】拝島郵便局／緑郵便局／松原四郵便局／昭島郵便局

／つつじが丘ハイツ郵便局／昭島駅前郵便局／田中郵便局／昭和  
郵便局／中神駅前郵便局／郷地郵便局／玉川郵便局

【店舗関係】アカチャンホンポ拝島イトーヨーカドー店／ザ・ビッグ昭島店

／島忠ホームズ昭島店／西松屋チェーン昭島店 (平成30年3月1日現在)



## ■互近助(ごきんじょ)活動してますか？

- 昭島市の自治会員の皆様に、自治会会員証として「ごきんじょカード」をお届けしています。
- 紛失等の場合は、再発行いたしますのでご近所の自治会役員にお尋ねください。
- 特典付きの会員証カードです。
- 特典内容は、協力店一覧をご覧ください。



## ■2年目の「学校避難所運営委員会」の活動報告

### ①今年度は市内20の小中学校において、委員会が3～6回開催

学校施設の確認、避難所運営図上訓練をはじめ、初動時の避難所開設訓練や地域住民参加の避難所運営訓練などを実施しました。立ち上げて2年経過し各々の地域で工夫した運営委員会の活動が、行政一学校一地域の連携で一步具体的な活動が始まりました。特筆すべき訓練をいくつか挙げると

- ① **富士見丘小学校避難所運営委員会**では、災害拠点病院・福祉施設・昭島市医師会が訓練に参加し、相互の確認や傷病者の移送体制の確認などを行った。
- ② **瑞雲中・つつじが丘小・武蔵野小校区の該当自治会**では、同日に安否確認訓練や応急救護訓練などに中学生も全員参加し、自治会と生徒の連携を確認した。
- ③ **成隣小学校避難所運営委員会**では、防災キャンプと自治会防災訓練を合わせて実施し、児童が地域住民と連携し炊き出し訓練などを行った。また副校長が児童・父兄・地域住民に対し避難所運営活動について説明した。

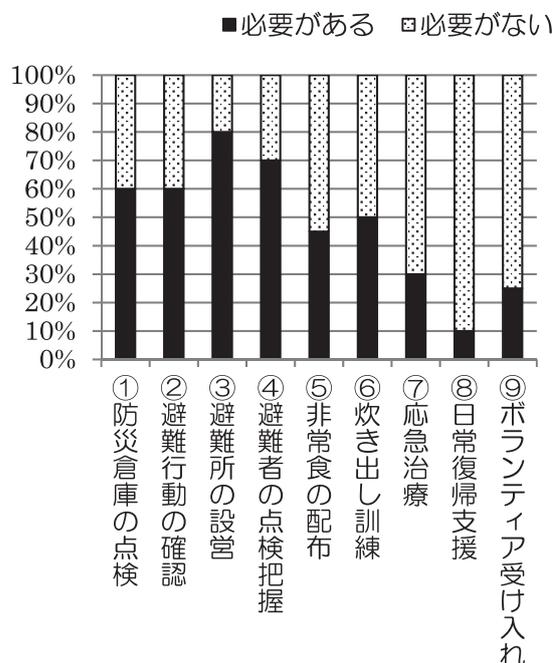
★今後は、自治会関係者と、これまで参加していない地域関連団体が残らず参加して、地域全体で避難所の開設・運営の更なるブラッシュアップが望まれます。



### ②平成29年度の活動を振り返り、アンケート調査を実施しました

- 本年度の活動を振り返り、今後の活動課題を抽出するために、アンケートを各学校の副委員長（ブロック長、又は自治会長）宛に実施しました。
- アンケートをまとめてみると、(1)開催頻度（2～3か月に一度） (2)会合への参加者（10～15人）は妥当であるが、(3)委員会への参加団体としてはもう少し範囲を広げ地域の企業、地域包括支援センターの方などを加え、各種のアドバイスもいただけると良い。訓練時には児童や生徒も参加して欲しい。
- また、避難所訓練内容の目標としては防災倉庫の点検を始めとして炊き出し訓練までが出来るようになりたい（下表、下図参照）という事がわかりました。
- 調査結果を明年度の各学校の委員の皆様と共有して指針にしていきます。

アンケート項目	進める必要がある	進める必要がない
①防災倉庫の点検	12	8
②避難行動の確認	12	8
③避難所の設営	16	4
④避難者の点検把握	14	6
⑤非常食の配布	9	11
⑥炊き出し訓練	10	10
⑦応急治療	6	14
⑧日常復帰支援	2	18
⑨ボランティア受け入れ	5	15



## ■2/19 恒例の『立川市・昭島市自治会連合会連絡協議会』開催

毎年2月開催の『立川市・昭島市自治会連合会連絡協議会』を立川市において実施しました。両市の会長からの挨拶で始まり、11月に立川市自治連が、地方自治法施行70周年記念で総務大臣表彰を受賞したお祝いを昭島からさせていただきました。次に参加者全員が自己紹介した後、両市自治連から下記のテーマの活動報告がされました。



- ① 新設「絆委員会」の設立目的と活動について 立川) 伊藤副会長
- ② 「避難所運営マニュアル」改訂と施設点検について 立川) 湯浅副会長
- ③ 第4ブロックと地域医療機関との合同防災訓練 昭島) 横田第4ブロック長



昨年11月「参加しよう！命を守るリハーサル」のテーマで地域防災訓練を実施。第4ブロックの10自治会と、昭和郷10施設、昭島病院、昭島市医師会、昭島市役所、昭島消防署、昭島警察署と広範に及び、トリアージ（傷病者の重症度に基づいて治療の優先度を決定して選別を行うこと）の訓練も取り入れることができました。

- ④ 自治連常設委員会体制の変更と市内新施設紹介 昭島) 柳井副会長
- 従来の総務・広報・事業・防災の4委員会から、平成29年度からは“加入を推進”する意味で、加入促進・地域防災・総務企画の3委員会に変更したこと。また、市内新施設として国際法務総合センター(国)、教育福祉総合センター(市)、JR昭島駅北側開発状況(民間)を紹介しました。
- その後、両市の役員で情報交換しました。立川市は資料作成などの事務を行う事務局員を雇っていることや、運動会は体育協会主催で自治会は当日参加のみ、昭島市にはない健康フェアを主催しているなど、参考になることがありました。

- 東日本大震災の前に開始し7年、自治連として発信722回、各自治会分を足すと投稿総数2000回を超えています。
- 10年前に編集した50周年記念誌やこれまでの自治連会報、自治連だより、総会資料など最近のものも閲覧できます。
- 自治連の活動を中心に、各種情報やお知らせを随時発信しています。
- 皆様の自治会のブログも用意。各自治会の活動状況を掲載することができます。

## 自治連のホームページで 情報発信中!



昭島市自治連



### ■発行・編集

昭島市自治会連合会 TEL:544-5111

### ■自治会連合会のホームページ

<http://www.akishima-jichiren.jp/>